

今年度最後の学習参観

2月下旬となり、インフルエンザ等の流行がようやく収まってきたところです。7日・14日の学習参観でのお子さんの頑張り、ご覧いただけただしょうか。翌日、子ども達に「学習参観どうだった？力は出せた？」と聞いてみると、多くの子ども達が「緊張したけど、頑張った！」という答えが返ってきました。緊張の中でも全力を発揮する貴重な経験になったと思いますし、この経験が成長につながると思います。体調不良等で当日お休みだったお子さん、ご覧になれなかった保護者の方もいらっしゃると思いますが、これまでの努力、この1年間の成長を褒めていただけたらと思います。ありがとうございました。

【学校運営協議会から】

2月15日に、学校運営協議会を開催しました。地域をあげて「あいさつのできる子ども」をめざし、登下校の見守りの他、地域ぐるみで多くの方にお声かけをいただいています。以前に比べると「自分からあいさつできるようになった」子どもも増えたように思いますが、見守りの方へのあいさつが返せない子どもも見られます。あいさつに関して今後も学校で声かけをしていきます。

それから地域の情報として、「葛原公園付近での自転車のマナー・飛び出し」や「雨が降った際に、水路に傘等を突っ込んで危険」というお話が聞かれました。また市民センターの皆様には、子ども達が困った時やけがをした時に助けていただくなど、色々とお世話になっていることも知りました。子ども達にとって、地域・市民センターの皆様が存在が本当にありがたいことを実感しました。改めて感謝申し上げるとともに、今後共どうぞよろしくお願いいたします。

音楽鑑賞会 ～素敵な演奏会でした～

2月21日に、「音楽鑑賞会」が行われました。当日は、1・2年生、3・4年生、5・6年生と3回に分けての演奏会でした。よく知られている曲が中心で、どの子どもも演奏に聞き入っていました。演奏の他、カウベルなどの小さな楽器の名前や演奏法の説明もしていただきました。特に子ども達がびっくりしていたのは・・・、一人でいくつもの操作をする「ドラムセット」でした。「テキーラ」という曲では、演奏に合わせて「テキーラ！」と声を出したり、「ジブリメドレー」では一緒に歌ったりするなど、楽しく参加でき、生の演奏を聴く貴重な機会となりました。



心の放送から

玄関付近に「泣いているのに、笑っている人がいます」という掲示物を貼っています。「いやだ。」とか「やめて。」と言えなくて、「笑うしかない」人がいるかもしれません。

以前、給食時の「こころの放送」で私が子ども達に伝えた内容です。言った方は、「ふざけて」「遊び」のつもりでも、言われた側は「いじめられている」と思っているかもしれません。自分のしていることが「相手も・みんなも楽しい」と思っていることなのか・・・、考えることが大事です。「だれもが居心地のよい学校」であるために、機会を見つけては子ども達に発信していきます。